

道からはじまる街づくり

株主のみなさまへ

2021年度 中間報告書

2021年4月1日から2021年9月30日まで



日本道路株式会社

(証券コード 1884)



代表取締役社長

久松博三

株主のみなさまには、平素より格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当社グループは、「中期経営計画2019（2019～2023年度）」を策定し、重要と考える経営課題に対し、「スピードと徹底」をもって、常に変革へのチャレンジを念頭に取り組んでおります。

特に、ESG経営に軸足をシフトし、その中でも世界的な共通の課題である「E（環境）」につきましては、経営における重要性が高まっており、地球環境への負荷低減や脱炭素社会の実現など、企業として課題解決に向けて中長期的に取り組むことが求められています。

そのような中で、当社グループは、本年8月に日本道路グループ環境ビジョン「Nichido Blue&Green Vision 2050」を策定し、「カーボンニュートラルの実現」「循環型社会の形成」「生物多様性への配慮」を3本柱とする「行動指針」を定めました。また、各行動指針では、基本理念を掲げ、さらに行動指針では、環境負荷低減のための数値目標や事業活動を通じた行動を具体的に明示し、SDGsのゴールとされる2030年、世界各国で脱炭素を目指す2050年に向けて、課題や目標をクリアするための取り組みを進めております。

当社グループは、引き続きESG・SDGsを経営の軸に据え、会社と社会の持続的成長を目指し、役職員一丸となって事業活動に取り組んでまいります。

社是・社訓

社是

創意研鑽 協調親和 信用高揚

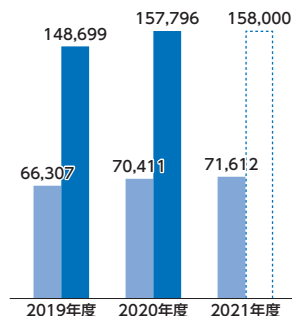
社訓

- 一、創意を活かし、技術の向上と業務の改善に努めよう
- 一、責任を自覚し、緻密な計画と果敢な実行に徹しよう
- 一、誠意を尽くし、相互の協調と秩序の確立に努めよう
- 一、身心を健全にし、明朗な職場と幸福な家庭を築こう
- 一、社業に専念し、会社の繁栄を通じて社会に貢献しよう

第2四半期決算ハイライト (連結)

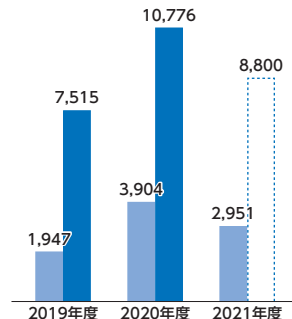
総売上高

71,612百万円
前年同期比1.7%増



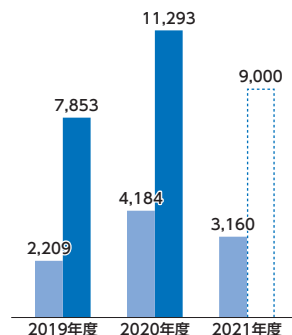
営業利益

2,951百万円
前年同期比24.4%減



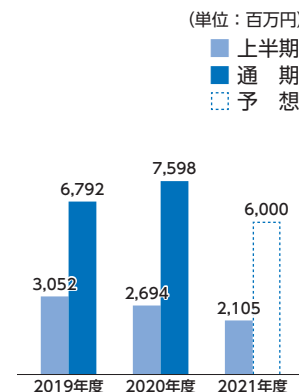
経常利益

3,160百万円
前年同期比24.5%減



親会社株主に帰属する四半期純利益

2,105百万円
前年同期比21.8%減



(単位：百万円)

■ 上半期
■ 通期
□ 予想

当上半期の日本経済は、新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない中、先行き不透明な状況で推移しました。当社グループの主要事業である建設業界におきましては、政府建設投資が引き続き20兆円を上回る水準で堅調に推移する見通しですが、民間建設投資は製造業を中心に回復傾向が見られるものの、企業の設備投資マインドは引き続き慎重化しております。

このような状況下、当社グループは、官庁工事は総合評価・積算精度の向上による受注確保、民間工事は安定成長実現に向けグループ一体となったエリア戦略による受注拡大に注力しました結果、工事受注高は622億9百万円（前年同期比13.3%減）、工事売上高は593億5千4百万円（同3.5%増）となり、製品等を含めた総売上高につきましては716億1千2百万円（同1.7%増）となりました。

利益につきましては、製造・販売事業において原材料価格の上昇により利益が減少したこと等により、営業利益は29億5千1百万円（同24.4%減）、経常利益は31億6千万円（同24.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は21億5百万円（同21.8%減）となりました。

通期の業績予想につきましては、現時点では2021年5月14日に公表しました業績予想を変更しておりません。（総売上高 1,580億円、営業利益 88億円、経常利益 90億円、親会社株主に帰属する当期純利益 60億円）

セグメント情報（連結）

■ 建設事業

売上高 前年同期比
593億円 (3.5%増)



三陸沿岸道路／岩手県

■ 賃貸事業

売上高 前年同期比
26億円 (6.6%減)



休憩スペース・トイレ・冷蔵庫等を完備し、快適な車内で場所を選ばず事務作業が可能となる「マルチ Job Car」

■ 製造・販売事業

売上高 前年同期比
88億円 (4.4%減)



いわき中央アスコン

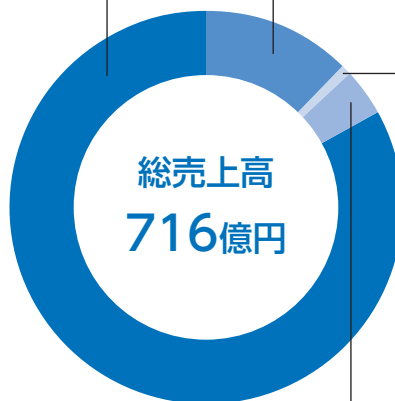
■ その他（※）

売上高 前年同期比
7億円 (19.5%減)



クレアゴルフフィールド

※ 不動産業、コンピュータソフトウェアの開発及び販売、事務用機器の販売、保険代理業、スポーツ施設等の企画・運営他



第2四半期受注の概要（連結）（2021年4月1日から2021年9月30日まで）

	2021年度	前年同期比
	百万円	%
建設事業	62,209	△13.3
製造・販売事業	8,842	△4.4
賃貸事業	2,685	△6.6
その他	730	△19.5
合計	74,468	△12.2

第2四半期決算概要（連結）

連結貸借対照表（2021年9月30日現在）

（単位：百万円）

資産の部		負債の部	
流動資産	109,213	流動負債	53,025
現金預金	34,329	支払手形・工事未払金等	25,614
受取手形・完成工事未収入金	51,976	電子記録債務	6,669
電子記録債権	3,316	短期借入金	5,700
商品	208	未成工事受入金	3,151
未成工事支出金	264	完成工事補償引当金	90
原材料	897	工事損失引当金	178
その他	18,249	その他	11,621
貸倒引当金	△29	固定負債	5,666
		長期借入金	4,200
		退職給付に係る負債	530
		その他	935
		負債合計	58,691
固定資産	41,453	純資産の部	
有形固定資産	33,168	株主資本	89,680
土地	16,505	資本金	12,290
その他（純額）	16,663	資本剰余金	14,540
無形固定資産	741	利益剰余金	64,528
投資その他の資産	7,543	自己株式	△1,678
投資有価証券	6,773	その他の包括利益累計額	2,161
その他	924	その他有価証券評価差額金	2,480
貸倒引当金	△154	為替換算調整勘定	△535
		退職給付に係る調整累計額	216
		非支配株主持分	132
資産合計	150,667	純資産合計	91,975
		負債純資産合計	150,667

連結損益計算書（2021年4月1日から2021年9月30日まで）

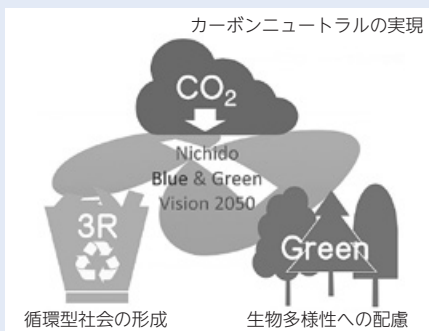
（単位：百万円）

売上高			
完成工事高	59,354		
製品売上高	8,842		
賃貸事業等売上高	3,415		71,612
売上原価			
完成工事原価	53,709		
製品売上原価	8,207		
賃貸事業等売上原価	2,717		64,634
売上総利益			
完成工事総利益	5,644		
製品売上総利益	635		
賃貸事業等売上総利益	698		6,977
販売費及び一般管理費			4,026
営業利益			2,951
営業外収益			284
営業外費用			75
経常利益			3,160
特別利益			10
特別損失			44
税金等調整前四半期純利益			3,125
法人税、住民税及び事業税	437		
法人税等調整額	580		1,017
四半期純利益			2,107
非支配株主に帰属する四半期純利益			1
親会社株主に帰属する四半期純利益			2,105

「Nichido Blue & Green Vision 2050」を策定

当社グループは2021年8月に環境ビジョン「Nichido Blue & Green Vision 2050」を策定し、広く社内外に公表しました。

今回策定した環境ビジョンは、当社グループがこれからも持続可能な社会作り貢献する企業であり続けるために、地球温暖化、資源循環、生物多様性という課題に対し、2050年までの長期的な取り組み目標を掲げるとともに、「カーボンニュートラルの実現」「循環型社会の形成」「生物多様性への配慮」を3本柱とする「行動指針」を定めています。



●カーボンニュートラルの実現（日本道路気候変動対策行動指針）

カーボンニュートラルの実現に向けて、積極的な建設機械・車両の電動化の推進と化石燃料を使用しないアスファルト合材製造技術の開発などにより2050年にCO₂の排出量、実質「0」達成を目指します。

●循環型社会の形成（日本道路循環型社会形成行動指針）

当社グループは、これまででも建設現場で発生するアスファルト塊、コンクリート塊の再生利用に取り組み、その再生資源化率は99%以上を維持しています。さらなる循環型社会の形成に向け、事業活動に伴う廃棄物の削減と3Rの取り組みを推進していきます。

●生物多様性への配慮（日本道路生物多様性行動指針）

すべての事業活動において、生物多様性に与える影響を最小限に抑えるため、環境マネジメントシステムを活用し、積極的に生物多様性の保全に努め、自然環境との持続可能な共生を図ります。

▶詳細は当社ウェブサイトへ
<https://www.nipponroad.co.jp/sustainability/environment/greenvision/>



▲当社ウェブサイト

「PETアスコンシリーズ」本格的に販売開始

当社は、花王株式会社が開発した廃PET（ポリエチレンテレフタレート）を活用した特殊添加剤「ニュートラック5000（NT-5000）」をアスファルト合材製造時に混合させることにより、環境負荷低減と高耐久性を発揮するアスファルト舗装材「スーパーPETアスコン」を開発しました。

この製品は、物流施設などの重量車両が多く、より高い耐久性が求められる場所を対象として販売していましたが、今回はさらなる開発を進め、駐車場など普通車向けの環境工法として「PETアスコン」を開発しました。

「PETアスコン」工法では、アスファルト舗装100㎡あたり約500本の廃PETを有効活用できます。地球環境への負荷を低減し、循環型社会の形成に貢献するだけでなく、従来工法に比べて耐久性が優れているため、ライフサイクルコストを抑えると同時に施工に伴い発生するCO₂排出量の削減につながります。

「スーパーPETアスコン」と「PETアスコン」を「PETアスコンシリーズ」としてシリーズ化し、5年後には年間70万㎡の施工を目指します。▲PETアスコン紹介動画



▲「スーパーPETアスコン」施工事例 GLP ALFALINK相模原1



▲「PETアスコン」施工事例 清水建設株式会社 東北支店

「統合報告書2021」の発行

2021年10月に当社グループの財務情報及びESG等に関する非財務情報を掲載している日本道路グループ「統合報告書2021」を発行しました。

「統合報告書2021」は当社ウェブサイトからご覧いただけます。

また、冊子をご希望の方は同ページ内の「冊子お申込み」よりお申込みいただけます。

▶当社ウェブサイト 統合報告書ページ
<https://www.nipponroad.co.jp/ir/library/integrated-report/>



▲統合報告書2021



▲当社ウェブサイト

株式の状況 (2021年9月30日現在)

- 発行可能株式総数 38,000,000株
- 発行済株式の総数 9,761,618株
- 株主数 4,218名
- 大株主 (上位10位)

株主名	当社への出資状況	
	持株数	出資比率
清水建設株式会社	21,834 百株	24.8 %
CGML PB CLIENT ACCOUNT/COLLATERAL	7,898	9.0
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	7,148	8.1
株式会社日本カストディ銀行 (信託口)	6,500	7.4
日本道路取引先持株会	4,415	5.0
DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	1,754	2.0
明治安田生命保険相互会社	1,705	1.9
MSIP CLIENT SECURITIES	1,666	1.9
日本道路従業員持株会	1,658	1.9
PERSHING-DIV. OF DLJ SECS. CORP.	1,509	1.7

(注) 出資比率は自己株式 (972,066株) を控除して計算しております。

会社の概要 (2021年9月30日現在)

- 商号 日本道路株式会社
 所在地 東京都港区新橋一丁目6番5号
 電話 (03) 3571-4891 (代表)
- 設立 1929年3月10日
 資本金 122億9,026万円
 従業員数 1,311名
- 主な事業内容
1. 道路建設及び舗装工事
 2. 一般土木工事
 3. 一般建築工事
 4. 環境整備工事
 5. スポーツ・レジャー施設工事
 6. アスファルト合材・乳剤の製造販売
 7. 産業廃棄物の処理並びに再生製品の販売
 8. 建設コンサルタント
 9. 賃貸事業
 10. 不動産取引業務
 11. 建築設計・監理

取締役・監査役

代表取締役社長	久松博三	常勤監査役	楠田靖紀
代表取締役	石井敏行	常勤社外監査役	田頭能成
代表取締役	曾根豊次	社外監査役	藤野秀美
取締役	伊藤馨	社外監査役	山森裕一
取締役	河西俊彦		
社外取締役	中里晋一郎		
社外取締役	松本拓生		

執行役員

執行役員社長	久松博三	執行役員	佐藤裕一
執行役員副社長	石井敏行	執行役員	坂上彦太郎
執行役員副社長	曾根豊次	執行役員	荒尾慶文
専務執行役員	中神陽一	執行役員	小楠直彦
常務執行役員	伊藤馨	執行役員	近藤雄一
常務執行役員	川村雅一	執行役員	工藤博之
執行役員	田村治	執行役員	河西俊彦
執行役員	田中一光	執行役員	奥村宏
執行役員	澁谷博志	執行役員	中村正直
執行役員	高杉丈之	執行役員	宗村敬章
執行役員	大林匡		

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	定時株主総会の議決権 3月31日 期末配当 3月31日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
公告方法 (お知らせ)	電子公告の方法により行います。 ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。
公告掲載URL	https://www.nipponroad.co.jp/

郵便物送付先・電話お問い合わせ先

	証券会社等に口座をお持ちの場合	特別口座の場合
郵便物送付先	お取引の証券会社等になります。	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
電話お問い合わせ先		フリーダイヤル 0120-288-324 受付時間 9時～17時(土日祝日を除く)
お取扱店		みずほ信託銀行株式会社 本店及び全国各支店 みずほ証券株式会社 本店及び全国各支店
ご注意	未払配当金の支払*、支払明細発行については、右記の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・お取扱店をご利用ください。	

※未払配当金の支払のみ、株式会社みずほ銀行全国本支店でもお取扱いたします。

【株式に関するお手続きのご案内】

株式に関するお手続き（住所変更及び単元未満株式買取請求等）につきましては、証券会社等をご利用の場合は、ご利用の証券会社等へお問い合わせください。

また、特別口座をご利用の場合及び未払配当金につきましては、上記の「電話お問い合わせ先 フリーダイヤル 0120-288-324」にお問い合わせください。



日本道路株式会社

東京都港区新橋一丁目6番5号

当社ウェブサイト <https://www.nipponroad.co.jp/>



日本道路グループは、
「Fun to Share宣言」
に参加しています。

